

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
	事業名	職員研修費（人事管理費）							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	1,006,583円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	0円	0円	0円	0円	0円	1,006,583円			
主管	市民一人当たり の決算額	15円 (一般財源等ベース 15円)		単位決算額	4,212円 (延べ受講者 239人)				
人事 秘書 課	1 事業目的 職務の遂行に必要な知識、技能及び教養の向上並びに職務を民主的かつ能率的に運営する公務員意識の高揚を図り、職員の養成に努める。								
	2 事業内容								
	(1) 西春日井地区研修協議会主催の研修								
	区 分		内 容				受講者		
	階層別研修		新規採用職員前期研修から現任係長研修の階層別7研修				63人		
	(2) 愛知県自治研修所主催の研修								
	区 分		内 容				受講者		
	階層別研修		課長補佐研修から部長研修の階層別3研修				13人		
	専門研修		地方税研修など24研修				54人		
	特別研修		J S T基本コース指導者養成研修(※1)				1人		
J K E T指導者養成研修(※2)				2人					
接遇研修指導者養成研修				1人					
セミナー		オープンセミナー				3人			
派遣研修		海外派遣研修				1人			
		合 計				75人			
※1 新任係長研修の講師をするため、J S T（人事院式監督者研修）基本コースの指導者を養成する。									
※2 公務員倫理研修の講師をするため、J K E T（討議式研修「公務員倫理を考える」）の講師を養成する。									
(3) 全国市町村国際文化研修所（J I A M）主催の研修									
区 分		内 容				受講者			
政策・実務研修		自治体の広報～住民に読まれ、親しまれる広報をめざして～				1人			
		合 計				1人			
(4) 市町村アカデミー（J A M P）主催の研修									
区 分		内 容				受講者			
専門実務課程		災害に強い地域づくりと危機管理				1人			
		合 計				1人			

人  
事  
秘  
書  
課

(5) 清須市主催の研修

区 分	内 容	受講者
一般研修	人事評価制度に係る評価者研修	26 人
	ハラスメント防止研修	29 人
	接遇指導者研修	40 人
合 計		95 人

(6) その他

主 催	内 容	受講者
会計年度任用職員制度実務解説セミナー	会計年度任用職員制度における実務に関する解説	2 人
給与実務研修会諸手当関係	俸給関係及び給与の支給関係に関する留意事項	1 人
人事担当者の基本実務	人事部門の業務においての実務ポイントに関する解説	1 人
合 計		4 人

(7) 主な支出科目

区 分	内 容	事業費
旅費	各研修に係る職員旅費	236,930 円
委託料	清須市主催の 3 研修	638,920 円
負担金、補助及び交付金	J I A M等主催の研修参加に係る負担金	78,196 円

3 事業成果

研修を通じて、職員一人ひとりの能力を高め、組織力の強化を促進することができた。

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費
	事業名	広報広聴費				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	26,606,528円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	1,564,800円	25,041,728円
主管	市民一人当たりの 決算額	385円 (一般財源等ベース 363円)		単位決算額		
人 事 秘 書 課	1 事業目的					
	市政を取り巻く環境の変化や市民意識など、さまざまな要因を踏まえつつ、必要性、有効性及び効率性の観点に立脚し、清須市における広報活動及び広聴活動を行う。					
	2 事業内容					
	(1) 広報紙発行費					
	市政に関する必要な事項を市民に周知し、市政運営に対する市民の理解と協力を得るために「広報清須」を発行した。					
	ア 発行の期日 毎月1日					
	イ 広報紙の構成 オールカラー刷り					
	ウ 広報紙の印刷部数 29,945部～30,260部/月					
	エ 広報紙の配布部数 29,200部～29,315部/月					
	オ 支出科目					
		区 分	内 容		事業費	
		需用費	広報紙印刷業務（平成30年5月号～平成31年4月号）		6,678,431円	
		委託料	広報紙配布業務（平成30年4月号～平成31年3月号）		15,449,248円	
(2) インターネット広報費						
市民に対して生活に必要な情報を提供できるよう「CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）」を活用し、市民に対して生活に必要な情報を迅速に提供した。						
ア 市ホームページの更新時期 各課等で随時更新						
イ 支出科目						
		区 分	内 容		事業費	
		委託料	ホームページ維持管理業務		3,758,400円	
(3) 市政記録映像費						
市政の歩みを後世に伝えるため、市の重要な行事を映像で記録し保存した。						
ア 記録した行事						
		区 分	内 容			
		11月18日（日）	2018清須ウオーク・食育まつり・みずとぴあ庄内朝市・市芸能発表会2日目			

イ 支出科目

区 分	内 容	事業費
委託料	行事撮影業務	212,760 円

3 事業成果

広報紙やCMSを活用し、市からの各種お知らせや情報提供を迅速に行い、市民の市政に対する関心や参加の意識を高めることができた。

また、市の重要行事を撮影したことにより、市の歩みを振り返る映像作品を作成する際の貴重なデータを保存することができた。

人  
事  
秘  
書  
課

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	
	事業名	公共施設マネジメント推進費（公共施設マネジメント費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	12,922,616円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	0円	0円	0円	0円	0円	12,922,616円	
主管	市民一人当たりの 決算額	187円 (一般財源等ベース 187円)		単位決算額			
財 政 課	1 事業目的						
	トータルコストの縮減及び財政負担の平準化を図るため、平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の更新・統廃合・長寿命化改修の観点から、公共施設を適正に配置する。						
	2 事業内容						
	(1) 公共施設個別施設計画（仮称） 適正配置方針に基づき、施設類型ごとに個々の施設の長寿命化などの整備に係る概算費用やスケジュールを示した個別整備方針を踏まえ、公共施設個別施設計画（仮称）を策定するため、以下の会議を開催した。						
	(2) 公共施設個別施設計画（仮称）策定委員会 公共施設個別施設計画（仮称）を策定するため、学識経験者や団体の代表などを委員とした策定委員会を開催（3回）した。						
	(3) 公共施設個別施設計画（仮称）策定調整会議 所掌事務に係る調査や検討などを行うため、関係職員を構成員とした策定調整会議を開催（3回）した。						
	(4) 主な支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			報償費	公共施設個別施設計画（仮称）策定委員会委員報酬		118,200円	
			委託料	個別施設計画（仮称）策定支援業務		12,787,200円	
3 事業成果							
効果的・効率的な適正配置の推進及び個別施設計画などの策定を進めることで、老朽化が進んでいる公共施設などの安全性及び機能性の確保に資するとともに、公共施設などの統廃合などによる施設総量を最適化し、財政負担を軽減・平準化するための過程を進めることができた。							

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 財産管理費	
	事業名	庁舎費							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	86,576,548円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
0円		0円	0円	0円	0円	0円	86,576,548円		
主管	市民一人当たりの 決算額	1,254円 (一般財源等ベース 1,254円)			単位決算額				
財 政 課	1 事業目的								
	市役所庁舎の各施設及び設備について、適切な維持管理を行い、公務の円滑かつ適正な執行を確保する。								
	また、庁舎総合管理により、機械警備及び人的警備を併せて行うことで、庁舎のセキュリティの確保を図る。								
	2 事業内容								
	市民サービスの拠点である庁舎を適切に維持管理した。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費			消耗品費（トイレットペーパーなど）			788,484円		
				光熱水費	電気		17,805,576円		
					ガス		2,819,822円		
上下水道					1,489,199円				
修繕料					3,559,295円				
役務費			通信運搬費			4,149,373円			
			市有建物災害共済基金分担金			685,153円			
委託料			庁舎総合管理業務			49,896,000円			
			電話交換設備管理業務			2,268,000円			
			庁舎内ごみ収集業務など			2,614,118円			
3 事業成果									
市民サービス及び防災の拠点としての庁舎機能について、庁舎の各施設及び設備について総合管理を行い、適切な維持管理を行なうことができた。									

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	
	事業名	アダプト・プログラム費（企画費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	1,227,761円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	1,227,761円
主管	市民一人当たりの 決算額	(一般財源等ベース 18円)		18円	単位決算額	58,465円 (活動団体 21団体)	
企 画 政 策 課	1 事業目的 市民と協働して、道路・公園などの清掃や植栽等を行うことで、市民の環境美化に対する意識を高め、地元への愛着を育む。						
	2 事業内容 市民協働により、道路や公園などの公共空間の清掃管理や花の植栽を行った。						
	(1) 活動の概要（平成31年3月31日）						
	ア 活動団体 21団体						
	イ 活動人数 394名						
ウ 活動面積 1,164㎡							
(2) 支出科目							
		区 分	内 容		事業費		
		需用費	花苗球根購入費など		1,227,761円		
3 事業成果 市民協働による環境美化や都市緑化が進展し、市民が水と緑を感じ、ふれあうことができる空間を形成することで、地元への愛着を育むことができた。							

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 企画費	
	事業名	元気な清須ふるさと応援費（企画費）							
	平成30年度決算額	財 源 内 訳							
	27,974,748円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	0円	27,974,748円	
主管	市民一人当たりの決算額	405円 (一般財源等ベース 405円)		単位決算額	6,291円 (延べ寄附件数 4,447件)				
企画政策課	1 事業目的								
	ふるさと納税制度を通じて市を応援していただいた方に対して、市の特産品等を返礼品として贈呈することにより、市と市の特産品のPRを行う。								
	2 事業内容								
	清須市外に在住の方が、ふるさと納税により一定額以上の寄附を行った場合、清須市の特産品などを返礼品として贈呈した。								
	(1) 返礼品贈呈業務								
	寄附者に対し、寄附金額に応じた返礼品を贈呈した。								
	区 分		内 容				件 数		
	5,000円		1,500円以内1品				344件		
	10,000円		3,000円以内1品				2,825件		
	15,000円		4,500円以内1品				1,047件		
20,000円		6,000円以内1品				62件			
30,000円		9,000円以内1品				10件			
35,000円		10,500円以内1品				158件			
返礼品辞退						1件			
合 計						4,447件			
(2) 寄附金受領証明書等送付業務									
寄附者に対し、礼状・寄附金受領証明書・ワンストップ特例申請書の送付を行った。									
(3) 支出科目									
区 分		内 容				事業費			
報償費		返礼品費・配送料				19,697,310円			
需用費		返礼品配送箱作製費など				221,091円			
役務費		案内、パンフレット等郵送費など				413,232円			
委託料		委託業務取扱手数料など				7,643,115円			
3 事業成果									
返礼品の贈呈を行うことで、清須市への寄附を促進するとともに、清須市及び清須市特産品の認知度を高め、地域経済の活性化を図ることができた。									



科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
	事業名	総合計画費				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	8,340,559円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	8,340,559円
主管	市民一人当たり の決算額	121円 (一般財源等ベース 121円)		単位決算額		
企 画 政 策 課	1 事業目的					
	清須市の行政運営の基本的な指針である清須市第2次総合計画は、令和元年度をもって前期基本計画の計画期間の満了を迎えることから、前期基本計画の進捗状況や社会情勢の変化等に的確に対応した後期基本計画を策定する。					
	2 事業内容					
	(1) 総合計画審議会委員報酬					
	後期基本計画の策定に関する事項について調査・審議を行うため、清須市総合計画審議会を開催した。					
	ア 委員数					
	17人					
	イ 開催回数					
	2回					
	ウ 支出科目					
		区 分	内 容		事業費	
		報酬	総合計画審議会委員報酬		224,400円	
(2) 後期基本計画策定費						
前期基本計画の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえて、各施策の現状と課題を把握・分析し、後期基本計画の策定を進めた。						
また、計画策定にあたって、幅広い層の市民の意見を聴取し、問題意識を共有するため、市民参画会議及び市民満足度調査（市民アンケート調査）を実施した。						
ア 支出科目						
		区 分	内 容		事業費	
		旅費	総合計画審議会に係る委員旅費、有識者訪問旅費		48,640円	
		需用費	総合計画審議会に係る飲料代		3,840円	
		役務費	市民満足度調査（市民アンケート調査）に係る郵送代		633,279円	
		委託料	後期基本計画策定支援業務		7,430,400円	
3 事業成果						
総合的かつ計画的な行政運営の推進に向けて、清須市第2次総合計画（後期基本計画）の策定を進めることができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
	事業名	行政改革推進費				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	236,373 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	236,373 円
主管	市民一人当たり の決算額	3 円 (一般財源等ベース 3 円)		単位決算額		
企 画 政 策 課	1 事業目的					
	行政改革を推進することにより、行政サービスの質を高めるとともに、経営資源を効率的・効果的に配分する。					
	2 事業内容					
	(1) 行政改革推進委員会委員報酬					
	清須市行財政改革推進プラン（清須市第3次行政改革大綱）に基づく行財政改革の取組状況等について調査・審議を行うため、清須市行政改革推進委員会を開催した。					
	ア 委員数					
	9人					
	イ 開催回数					
	2回					
	ウ 支出科目					
	区 分	内 容			事業費	
	報酬	行政改革推進委員会委員報酬			151,800 円	
(2) 行政改革推進事務費						
清須市行財政改革推進プラン（清須市第3次行政改革大綱）に基づいて、行政改革を推進した。						
ア 支出科目						
	区 分	内 容			事業費	
	旅費	行政改革推進委員会に係る委員旅費、有識者訪問旅費			51,280 円	
	需用費	消耗品費、行政改革推進委員会に係る飲料代			33,293 円	
3 事業成果						
行政改革の取組によって、行政サービスの質を高めることにより、市民満足度の向上に寄与するとともに、経営資源を効率的・効果的に配分し、持続可能な財政運営を推進することができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
	事業名	公共交通対策費				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	50,689,448円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	200円	0円	0円	760,700円	49,928,548円
主管	市民一人当たりの 決算額	734円 (一般財源等ベース 723円)		単位決算額	723円 (延べ利用者数 70,063人)	
企 画 策 課	1 事業目的					
	市民の交通移動における利便性を高め、安全で快適な公共交通の充実に取り組むことにより、“誰もが移動しやすいまち「清須」”の実現を図る。					
	2 事業内容					
	(1) コミュニティバス運行費					
	ア 清須市地域公共交通会議の開催					
	市民・利用者代表、学識経験者などで構成する清須市地域公共交通会議において、コミュニティバスの利用者アンケートなどを通じて得られた利用者動向を分析し、本市の地域公共交通のあり方を協議した。					
	㊦ 委員数					
	19人					
	㊧ 開催回数					
	清須市地域公共交通会議 3回 専門部会 1回					
イ あしがるバスの増便（ルート・ダイヤ改正）						
バスの利用に関して最も市民ニーズが高かった増便に対応するため、1台増車し、ブルールートを新設した。これにより、全体で約1.7倍に相当する18便の増便と所要時間の短縮を実現した。また、同じ方向のバスが同じ時間に発着するパターンダイヤの導入と乗降者数が多い主要バス停でのスムーズな乗り換えも併せて実現した。						
ウ あしがるバスの運行						
区 分		4月～9月		10月～3月		
運行系統 (時間帯)		3路線 (8時台～20時台)		4路線 (8時台～19時台)		
運行日		年末年始(12月29日～1月3日)を除き毎日運行				
利用料金		1乗車100円(未就学児は無料) 1日乗車券200円				
便数		26便		44便		
自主財源の確保		有料広告の掲載 ①バスのりば標識 96,000円 ②時刻表・全体ルート図 480,000円 ③バス車内窓枠上部 102,000円				
利用者数		延べ69,986人(うち無料乗客数4,675人)				
運賃収入		民間事業者収入として 6,120,700円				

エ 支出科目

区 分	内 容	事業費
賃金	アンケート調査事務補助職員	212,280 円
報償費	地域公共交通会議委員謝金など	287,160 円
需用費	時刻表・モデルマップ印刷費など	1,608,900 円
委託料	ルート・ダイヤ改正業務など	1,179,727 円
工事請負費	バス停路面標示	87,480 円
備品購入費	バス停ベンチ購入	99,360 円
負担金、補助及び交付金	コミュニティバス運行経費負担金	46,236,821 円

(2) レンタサイクル費

コンパクトシティの特性を活かして、鉄道駅で自転車を貸し出すことにより、清洲城や美濃路に代表される歴史資源である観光名所などを容易に移動できるようレンタサイクルを実施した。

また、集客力の高い主要観光施設に返却ポイントを置くことで、観光アクセスの充実及び利便性の向上を図った。

ア 事業の概要

区 分	内 容
事業主体	清須市
利用料金	1台1回100円
貸出ポイント	名鉄新清洲駅前
返却ポイント	名鉄新清洲駅前、麒麟ビール名古屋工場
事業期間	次の期間の土・日曜日、祝祭日 春季（平成30年4月1日～5月27日） 秋季（平成30年9月8日～11月23日） ※4月1日～8日、21日～5月6日の期間は毎日稼動
利用者数	延べ77人

イ 支出科目

区 分	内 容	事業費
需用費	サイクルマップ印刷費など	218,157 円
役務費	傷害・損害保険料	21,600 円
委託料	運営管理業務など	565,163 円
使用料及び賃借料	土地借上料	172,800 円

3 事業成果

市民が自家用車に依存せず容易に移動ができるよう、市役所や各種公共施設などを利用するための交通手段を確保し、市民の市内移動の利便性を高めることで、市民の「生活の質」を向上させることができた。

また、鉄道駅からの交通手段として自転車の貸し出しを実施することで、あしがらるバスのルート補完を含めた市内移動の利便性の向上及び観光客の増加につなげることができた。

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 電算管理費
	事業名	社会保障・税番号制度システム費（電算管理費）				
	平成30年度決算額	財 源 内 訳				
	13,737,200円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	8,575,000円	0円	0円	0円	0円	5,162,000円
主管	市民一人当たりの決算額	199円 (一般財源等ベース 75円)		単位決算額		
企 画 策 課	1 事業目的					
	<p>行政機関などの事務手続の簡素化を図り、個人の負担軽減や利便性の向上を得ることを目的として、平成25年5月31日に公布された社会保障・税番号制度関連4法に基づき、個人番号及び法人番号を利用して、社会保障分野、税分野、災害対策分野で幅広く情報の連携を行う。</p>					
	2 事業内容					
	<p>(1) 番号制度の導入に伴い、住民総合、福祉総合、介護、健康管理、障害者福祉、滞納管理などの情報システムの対応が必要となるため、改修を行った。</p> <p>(2) 個人情報了他機関の業務システム同士、直接接続するのではなく、暗号化するなどのセキュリティ対策を行い、やりとりをするために設置する中間サーバを地方公共団体情報システム機構が整備するための費用を負担した。</p> <p>(3) 支出科目</p>					
	区 分		内 容		事業費	
	委託料		番号制度対応等システム改修業務		11,707,200円	
	負担金、補助及び交付金		中間サーバ・プラットフォーム利用負担金		2,030,000円	
	3 事業成果					
	<p>改修作業によって、行政機関などにおける手続の簡素化による負担の軽減や、本人確認の簡易な手続などの利便性の向上を図ることができた。</p>					

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 自治コミュニティ振興費	
	事業名	自治活動費補助金（コミュニティ推進費）					
	平成30年度決算額	財 源 内 訳					
	55,657,800円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	55,657,800円
主管	市民一人当たりの決算額	806円 (一般財源等ベース 806円)		単位決算額	1,464,679円 (ブロック数 38ブロック)		
防 災 行 政 課	1 事業目的 住民自治の促進と地域住民の融和を図るために行うブロックの各種事業に対し、補助金を交付し、ブロックでのコミュニティ活動を支援する。						
	2 事業内容 ブロックの各種事業に対し、補助金を交付した。						
	(1) 運営費補助金 全ブロックに対し、基本的な運営に関する経費を対象に補助金を交付した。						
	(2) 事業費補助金 補助対象となる事業を行う各ブロックに対し、補助金を交付した。						
	(3) 主な支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			負担金、補助及び交付金	運営費補助金		31,806,500円	
				事業費補助金		23,851,300円	
				安心して暮らせる事業		4,575,500円	
				自然と共生し、住みやすく文化的環境を整備する事業		9,994,000円	
		健康で思いやりのあふれる事業		9,281,800円			
3 事業成果 統一した補助制度により、事業効果が明らかとなり、活発な地域活動を喚起することができた。 また、事業の実績に基づき、補助金を交付することにより、自立型社会の形成を図ることができた。							

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 自治コミュニティ振興費
	事業名	コミュニティ施設費				
	平成30年度決算額	財源内訳				
	8,740,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	2,400,000円	6,340,000円
主管	市民一人当たりの決算額	127円 (一般財源等ベース 92円)		単位決算額	1,092,500円 (ブロック数 8ブロック)	
防 災 行 政 課	1 事業目的 自治コミュニティ活動の財政負担を軽減し、地域の活発な活動を支援することにより、地域の振興を図る。					
	2 事業内容					
	(1) 地区集会所整備費補助金					
	コミュニティ活動を行うため、自治会単独又は共同で設置する集会所の新設、増改築及び修繕などの費用の一部を補助した。					
	ア 補助ブロック					
	区分		内容		事業費	
	西枇杷島第1ブロック		郷一集会所、郷二集会所及び郷三集会所修繕		938,000円	
	松原ブロック		松原公民館修繕		475,000円	
	旭芳野ブロック		旭町公民館修繕		1,132,000円	
	清洲第2ブロック		上本町集会所修繕		1,829,000円	
	上条ブロック		上条公民館修繕		1,166,000円	
	外町ブロック		外町コミュニティセンター修繕		541,000円	
	鍋片ブロック		鍋片公民館修繕		259,000円	
	イ 支出科目					
区分		内容		事業費		
負担金、補助及び交付金		地区集会所整備費補助金		6,340,000円		
(2) 自治総合センター助成費						
一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に必要な備品などの整備に係る経費を助成することにより、コミュニティの健全な発展を図った。						
ア 補助ブロック						
区分		内容		事業費		
清洲第1ブロック		丸の内公会堂、中本町薬師堂及び下本町公民館備品		2,400,000円		
イ 支出科目						
区分		内容		事業費		
負担金、補助及び交付金		自治総合センター助成費		2,400,000円		
3 事業成果						
臨時の過大な支出に対する補助を行うことにより、コミュニティ活動の停滞が回避され、整備された施設あるいは備品などにより、地域住民相互の活発な活動を支援することができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 自治コミュニティ振興費	
	事業名	清洲コミュニティセンター費					
	平成30年度決算額	財 源 内 訳					
	612,811 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	612,811 円
主管	市民一人当たりの決算額	9 円 (一般財源等ベース 9 円)		単位決算額	118 円 (利用者 5,203 人)		
防 災 行 政 課	1 事業目的 心の豊かさ及びふれあいのある地域社会の形成を目指し、住民間交流及びコミュニティ活動の推進を図るため、学習、集会など多目的な使用に供する清洲コミュニティセンターを維持管理する。						
	2 事業内容 清洲コミュニティセンターの維持管理とともに、利用者への施設貸し出し業務を行った。						
	(1) 利用人数 5,203人						
	(2) 支出科目						
	区 分		内 容			事業費	
	需用費	電気			336,673 円		
		ガス			10,231 円		
		水道			20,214 円		
		施設の修繕など			47,871 円		
	役務費	電話使用料、浄化槽手数料及び火災保険料など			111,638 円		
委託料	清掃業務及び保守点検業務など			72,194 円			
使用料及び賃借料	NHK受信料			13,990 円			
3 事業成果 清洲コミュニティセンターを適切に維持管理することにより、地域住民間の交流及びコミュニティ活動の推進を図ることができた。							



科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 交通防犯対策費	
	事業名	交通安全運動費（交通安全対策費）							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	4,854,389円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	4,854,389円		
主管	市民一人当たりの 決算額	70円 (一般財源等ベース 70円)		単位決算額					
防 災 行 政 課	1 事業目的 交通ルールの遵守と交通マナーなどの交通安全意識の普及と高揚を図るとともに、市民が交通事故に遭わぬよう総合的な交通安全対策を行う。								
	2 事業内容								
	(1) 子どもの交通安全 交通指導員を小学校の登下校時間帯に車両往来による歩行者危険箇所へ配置し、安全な通学を確保した。								
	(2) 交通安全施設の管理 赤色回転灯、通学路標識の管理を行った。								
	(3) 啓発事業 ア 市交通安全協会の会員により、定期的な見回りを実施（年3回、夜間）し、違法駐車禁止チラシを使用して注意喚起を行った。 イ 交通安全啓発看板の設置により、安全運転を促すとともに、交通安全思想の普及を図った。 ウ 職員等により、駐輪禁止警告書を使用して注意喚起を行った。								
	(4) 主な支出科目								
			区 分	内 容			事業費		
			賃金	交通指導員臨時職員9人			4,311,300円		
			需用費	交通指導員被服、交通安全赤色回転灯電気代及び交通安全赤色回転灯修繕など			516,614円		
			役務費	通信運搬費			550円		
		委託料	交通安全看板作製業務			25,920円			
3 事業成果 車社会における交通モラルの定着と市民の交通安全意識を向上させ、交通安全の推進を図ることができた。									

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	放置自転車等対策費（交通安全対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	15,458,239円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	20,000円	0円	0円	30,900円	15,407,339円
主管	市民一人当たり の決算額	224円 (一般財源等ベース 223円)		単位決算額	9,284円 (駐車台数 1,665台)		
防 災 行 政 課	1 事業目的						
	公共交通機関の駅周辺に駐輪場を設置することにより、放置自転車の撲滅及び公共の場所に放置される自転車などを逐次整理し、市民の良好な生活環境、美観、通勤通学などを始めとした交通の安全を確保する。						
	また、自転車等駐車対策基本方針に基づき、自転車等駐車対策協議会において、自転車等駐車場の整備に向けた協議を進める。						
	2 事業内容						
	市公共駐輪場8か所の維持管理及び自転車整理を適切に行った。						
	(1) 駐車台数						
	区 分		内 容			台 数	
	J R 清洲駅		J R 清洲駅東自転車駐車場			507 台	
			J R 清洲駅前自転車駐車場			225 台	
	名鉄下小田井駅		名鉄下小田井駅自転車駐車場			376 台	
名鉄西枇杷島駅		名鉄西枇杷島駅自転車駐車場			120 台		
		日の出自転車駐車場			100 台		
名鉄二ツ杵駅		二ツ杵自転車駐車場			129 台		
		名鉄二ツ杵駅自転車駐車場			148 台		
名鉄新川橋駅		名鉄新川橋駅自転車駐車場			60 台		
		合 計			1,665 台		
(2) 長期放置自転車、自動車及び自動二輪の処分台数							
自転車		自動車		自動二輪			
309 台		2 台		0 台			
(3) 主な支出科目							
区 分		内 容			事業費		
委託料		駐輪場整理業務			4,177,587 円		
		放置自転車及び放置自動車処分業務			2,671,081 円		
使用料及び賃借料		駐輪場等土地借上料（J R 清洲駅始め4駐輪場）			8,471,405 円		
3 事業成果							
不用自転車などの意図的な放置を監視することにより、公共交通機関の駅周辺を始めとしたまちの美観を保ち、良好な住居環境を維持することができた。							

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 交通防犯対策費	
	事業名	愛知県交通安全協会西枇杷島支部負担金（交通安全対策費）							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	1,597,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	0円	0円	0円	0円	237,376円	1,359,624円			
主管	市民一人当たり の決算額			23円 (一般財源等ベース 20円)	単位決算額				
防 災 行 政 課	1 事業目的								
	西枇杷島警察署管内における交通安全の確保、交通道德の高揚と交通環境の改善を積極的に展開する愛知県交通安全協会西枇杷島支部に対し負担金を支出し、市内はもとより管内の交通安全の向上を図る。								
	2 事業内容								
	愛知県交通安全協会西枇杷島支部会則の規定により、愛知県交通安全協会西枇杷島支部へ負担金を支出した。								
	(1) 支出科目								
			区 分	内 容		事業費			
			負担金、補助及び交付金	愛知県交通安全協会西枇杷島支部負担金		1,597,000円			
	(2) 愛知県交通安全協会西枇杷島支部が実施した事業								
	ア 春・夏・秋・年末の交通安全県民運動								
	イ 通年運動（シートベルト・チャイルドシートの日、交通事故死ゼロの日）								
ウ 交通安全教育及び広報活動									
エ 交通安全啓発活動									
オ その他の活動（街頭キャンペーン、違法駐車追放など）									
カ 功労個人、団体表彰など									
3 事業成果									
交通安全対策において重要な役割を担う警察及び市町を始めとした関係団体を構成員とする愛知県交通安全協会西枇杷島支部の活動を支援し、当該活動に協力することにより、市内はもとより管内の交通安全の向上に寄与することができた。									

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費
	事業名	交通安全協会補助金（交通安全対策費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	3,991,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	3,991,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	58円 (一般財源等ベース 58円)		単位決算額	49,272円 (会員 81人)	
防 災 行 政 課	1 事業目的	地域における交通事故防止活動や交通安全意識の高揚及び交通安全確保のための啓発活動、道路環境整備などの総合的な交通安全対策を積極的に展開する清須市交通安全協会に対し、補助金を交付する。				
	2 事業内容	清須市交通安全協会補助金交付要綱の規定により、清須市交通安全協会へ補助金を交付した。				
	(1) 支出科目					
		区 分	内 容		事業費	
		負担金、補助及び交付金	清須市交通安全協会補助金		3,991,000円	
	(2) 清須市交通安全協会が実施した事業					
	ア	ゼロの日早朝啓発活動（年21回）				
	イ	迷惑駐車追放キャンペーン（年3回）				
	ウ	小学校始業式・終業式街頭指導（年6回）				
	エ	保育園交通安全教室（年33回）				
オ	小学校交通安全教室（年7回）					
カ	高齢者交通安全教室（年2回）					
キ	西枇杷島警察署管内一斉行事（年4回）					
ク	祭など街頭指導（年6回）など					
3 事業成果	交通安全対策において重要な役割を担う清須市交通安全協会の活動を支援することにより、市民の交通道德の高揚と交通思想の普及が図られ、交通安全を推進することができた。					

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	防犯対策強化費（防犯対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	1,581,984 円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	1,581,984 円
主管	市民一人当たり の決算額	(一般財源等ベース 23 円)		23 円	単位決算額	1,581,984 円 (台数 1 台)	
防 災 行 政 課	1 事業目的 近年の市内における犯罪件数の増加を受け、啓発活動やパトロールを強化する必要が生じているため、白黒塗装（パトカー色）の公用車を購入する。						
	2 事業内容 視覚的な犯罪抑止効果を高める防犯対策を実施するため、白黒塗装を施した青パト用の軽自動車を購入した。						
	(1) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			備品購入費	白黒塗装青色防犯灯装備車両購入		1,581,984 円	
(2) 白黒塗装青色防犯灯装備車両による啓発事業 ア 清須市防犯協会による街頭啓発活動（年48回） イ 清須市少年補導委員会による青色回転灯パトロール（年12回）							
3 事業成果 白黒塗装青色防犯灯装備車両による啓発活動やパトロールを実施し、視覚的な効果による犯罪の未然防止や市民の防犯意識の高揚に努めた。							

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 交通防犯対策費	
	事業名	西枇杷島防犯協会連合会負担金（防犯対策費）							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	1,597,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	1,597,000円		
主管	市民一人当たりの 決算額	(一般財源等ベース 23円)		23円	単位決算額				
防 災 行 政 課	1 事業目的								
	西枇杷島警察署管内において各種関係機関と協力し、総合的な防犯対策を実施し、市民が安全に安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため、西枇杷島防犯協会連合会に対し、負担金を支出する。								
	2 事業内容								
	西枇杷島防犯協会連合会会則の規定により、西枇杷島防犯協会連合会へ負担金を支出した。								
(1) 支出科目									
		区 分	内 容		事業費				
		負担金、補助及び交付金	西枇杷島防犯協会連合会負担金		1,597,000円				
3 事業成果									
西枇杷島防犯協会連合会の活動により、西枇杷島警察署管内の各種防犯団体の行う犯罪防止対策の研究、指導、啓発及び地域安全活動の連絡調整が行われ、地域安全活動の適正化が図られるとともに犯罪のない社会の推進に寄与した。									

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費
	事業名	西春日井保護区保護司会負担金（防犯対策費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	360,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	360,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	5円 (一般財源等ベース 5円)		単位決算額	7,660円 (会員 47名)	
防 災 行 政 課	1 事業目的					
	社会奉仕の精神をもって、罪を犯した者の更生を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓発に努め、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を図り、個人及び公共の福祉に寄与する西春日井保護区保護司会に対し、負担金を支出する。					
	2 事業内容					
	保護司法第17条の規定による地方公共団体の協力として、西春日井保護区保護司会へ負担金を支出した。					
	(1) 支出科目					
			区 分	内 容		事業費
			負担金、補助及び交付金	西春日井保護区保護司会負担金		360,000円
	(2) 西春日井保護区保護司会が実施した主な事業					
	ア 定例会（毎月）・定期研修（6月・10月・12月・3月）					
	イ 犯罪予防のための啓発活動					
	青少年健全育成大会及び市等が主催したイベント開催時における街頭啓発					
			区 分	内 容		場 所
		7月（1か月間）	社会を明るくする運動パレード及び啓発		市内全域	
		7月11日（水）	清須市青少年健全育成大会		清洲市民センター	
		各イベント開催日	街頭啓発活動		各イベント開催場所	
ウ 学校との犯罪予防、非行防止活動の連携						
		区 分	内 容		場 所	
		6月・11月	薬物乱用防止教室		各中学校	
エ 企画調整保護司によるサポートセンターの運営						
		区 分	内 容		場 所	
		通年（週3回）	犯罪や非行に関する相談受付、関係機関・団体等との連携及び保護司同士の協議など		西春日井更生保護サポートセンター	
3 事業成果						
罪を犯した者及び非行歴のある少年らの改善更生において、重要な役割を担う西春日井保護区保護司会の活動を支援することにより、犯罪を予防し、地域社会の安全及び住民福祉の向上に寄与することができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	見守りカメラ設置費補助金（防犯対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	1,919,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	1,919,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	28円 (一般財源等ベース 28円)		単位決算額	479,750円 (補助件数 4件)		
防 災 行 政 課	1 事業目的 地域が自主的に取り組む防犯活動を支援するため、見守りカメラ（防犯カメラ）を設置するブロックに対し、設置費を補助し、街頭犯罪や侵入盗などの犯罪発生を未然に防止する。						
	2 事業内容 防犯カメラを設置するブロックに対し、設置費用を補助した。						
	(1) 補助対象者 ブロック						
	(2) 補助条件 ア 自主防犯パトロールなどの地域防犯活動を実施すること。 イ 市が定めるガイドラインに則した防犯カメラの運用要領を策定すること。 ウ 撮影対象区域内の住民から同意が得られること。						
	(3) 補助内容 ア 補助対象 防犯カメラの設置に必要な経費（保守点検費用、修理費用、維持管理費用及び借地代などは除く。） イ 1件あたりの補助上限額 500千円 ウ 件数 4件						
	(4) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			負担金、補助及び交付金	見守りカメラ設置費補助金		1,919,000円	
	3 事業成果 防犯カメラの設置と地域防犯活動を併せて行うことで、犯罪の抑制と市民の防犯意識の向上を図ることができた。						



科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	防犯協会補助金（防犯対策費）					
	平成30年度決算額	財 源 内 訳					
	2,574,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	2,574,000円
主管	市民一人当たりの決算額	(一般財源等ベース 37円)		37円	単位決算額	26,265円 (会員 98人)	
防 災 行 政 課	1 事業目的						
	地域において多発する市民の生命、身体又は財産に危害を与える犯罪の防止のため、啓発活動による市民の防犯意識の高揚、安全に安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図ることなどの総合的な防犯対策を積極的に展開する清須市防犯協会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容						
	清須市防犯協会補助金交付要綱の規定により、清須市防犯協会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
	区 分	内 容			事業費		
	負担金、補助及び交付金	清須市防犯協会補助金			2,574,000円		
	(2) 清須市防犯協会が実施した事業						
	ア 安全なまちづくりキャンペーン活動（年4回）						
	イ 街頭啓発活動（年48回）						
	ウ 学校防犯教室（2校、各年1回）						
	エ 祭など街頭指導・啓発（年5回）など						
	3 事業成果						
	地域の防犯対策において重要な役割を担う清須市防犯協会の活動を支援することにより、地域における防犯意識及び活動が活性化し、安全に安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	少年補導委員会補助金（防犯対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	505,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0円	0円	0円	0円	0円	505,000円
主管	市民一人当たり の決算額	7円 (一般財源等ベース 7円)		単位決算額	15,303円 (会員 33人)		
防 災 行 政 課	1 事業目的 少年の健全育成及び非行防止に関する活動の連絡調整並びに少年補導に関する調査研究などを行い、明るいまちづくりの推進を図る活動を行っている清須市少年補導委員会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容 清須市青少年等健全育成関係団体補助金交付要綱の規定により、清須市少年補導委員会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
			区 分	内 容		事業費	
			負担金、補助及び交付金	清須市少年補導委員会補助金		505,000円	
	(2) 清須市少年補導委員会が実施した事業						
	ア 市内定期街頭パトロールの実施						
			区 分	場 所			
			毎月1回	市内全域			
			毎月1回	春日地区全域			
		毎月6回	西枇杷島地区全域				
		年末年始	清洲地区及びスーパー前				
イ 学校登校時のあいさつ運動							
		区 分	場 所				
		終業式の日及び前日	西枇杷島中学校、春日中学校及び春日小学校				
ウ イベント時の街頭指導							
		区 分	場 所				
		イベント開催日	各イベント開催場所				
3 事業成果 少年の健全育成及び非行防止において、重要な役割を担う清須市少年補導委員会の活動を支援することにより、市内における犯罪の抑制が図られ、安全で安心なまちづくりに寄与することができた。							

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費
	事業名	保護司協議会補助金（防犯対策費）				
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳				
	675,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	675,000円
主管	市民一人当たりの 決算額	10円 (一般財源等ベース 10円)		単位決算額	29,348円 (保護司 23人)	
防 災 行 政 課	1 事業目的					
	社会奉仕の精神をもって、罪を犯した者及び非行のある少年の改善更生を助けるなど、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を図ることにより、公共の福祉に寄与する清須市保護司協議会に対し、補助金を交付する。					
	2 事業内容					
	清須市青少年等健全育成関係団体補助金交付要綱の規定により、清須市保護司協議会へ補助金を交付した。					
	(1) 支出科目					
	区分		内容		事業費	
	負担金、補助及び交付金		清須市保護司協議会補助金		675,000円	
	(2) 清須市保護司協議会が実施した主な事業					
	ア 犯罪予防活動の拡充強化					
	青少年健全育成大会の開催並びに定期パトロール及び市などが主催するイベント時の街頭啓発					
イ 小学校及び中学校と犯罪予防、非行防止活動の連携						
区分		内容		場 所		
6月・11月		薬物乱用防止教室		各中学校		
7月（1か月間）		社会を明るくする運動パレード及び啓発		市内全域		
7月11日（水）		青少年健全育成大会		清洲市民センター		
年4回		薬物乱用防止キャンペーン		市内スーパー		
イベント開催日		街頭パトロール		各イベント開催場所		
3 事業成果						
犯罪予防、非行防止において重要な役割を担う清須市保護司協議会の活動を支援することにより、犯罪発生抑制が図られ、安全で安心なまちづくりに寄与することができた。						

科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通防犯対策費	
	事業名	更生保護女性会補助金（防犯対策費）					
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳					
	231,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	0円	0円	0円	0円	0円	231,000円	
主管	市民一人当たりの 決算額	3円 (一般財源等ベース 3円)		単位決算額	4,278円 (会員 54名)		
防 災 行 政 課	1 事業目的						
	社会奉仕の精神をもって、罪を犯した者に女性の立場から愛の手を差し伸べ、更生を助けるとともに、青少年の健全育成や犯罪や非行のない明るい地域社会の実現のために奉仕をすることを目的に活動している清須市更生保護女性会に対し、補助金を交付する。						
	2 事業内容						
	清須市青少年等健全育成関係団体補助金交付要綱の規定により、清須市更生保護女性会へ補助金を交付した。						
	(1) 支出科目						
			区 分	内 容	事業費		
			負担金、補助及び交付金	清須市更生保護女性会補助金	231,000円		
	(2) 清須市更生保護女性会が実施した事業						
	ア 更生保護思想の普及及び更生保護事業						
	イ 地域社会の浄化と青少年の健全育成及び補助援護						
ウ 犯罪予防に関するイベント事業における啓発協力							
		区 分	内 容	場 所			
		6月・11月	薬物乱用防止教室	各中学校			
		7月（1か月間）	社会を明るくする運動パレード及び啓発	市内全域			
		7月上旬	社明啓発活動	各小中学校			
		7月11日（水）	青少年健全育成大会	清洲市民センター			
		イベント開催日	街頭パトロール	各イベント開催場所			
3 事業成果							
犯罪予防、非行防止において重要な役割を担う清須市更生保護女性会の活動を支援することにより、犯罪発生の抑制が図られ、安全で安心なまちづくりに寄与することができた。							

科目	款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 交通防犯対策費	
	事業名	社会を明るくする運動実施委員会補助金（防犯対策費）							
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳							
	180,000円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
0円		0円	0円	0円	0円	180,000円			
主管	市民一人当たり の決算額	3円 (一般財源等ベース 3円)		単位決算額	15,000円 (会員 12名)				
防 災 行 政 課	1 事業目的								
	法務省が主唱する運動の趣旨に基づき、地域住民の理解と参加を求め、犯罪や非行のない明るい社会の構築に寄与することを目的に活動している清須市社会を明るくする運動実施委員会に対し、補助金を交付する。								
	2 事業内容								
	清須市青少年等健全育成関係団体補助金交付要綱の規定により、清須市社会を明るくする運動実施委員会へ補助金を交付した。								
	(1) 支出科目								
	区分		内容				事業費		
	負担金、補助及び交付金		清須市社会を明るくする運動実施委員会補助金				180,000円		
	(2) 清須市社会を明るくする運動実施委員会が実施した事業								
	ア 犯罪や非行防止の普及徹底								
	イ 罪を犯した人や非行をした少年の更生への理解度の増進								
区分		内容				場所			
7月（1か月間）		社会を明るくする運動パレード及び啓発				市内全域			
7月上旬		社会を明るくする運動啓発活動				各小中学校			
7月11日（水）		青少年健全育成大会				清洲市民センター			
年4回		薬物乱用防止キャンペーン				市内スーパー			
3 事業成果									
犯罪のない明るい社会の実現を推進する清須市社会を明るくする運動実施委員会を支援することにより、地域犯罪の発生が抑制され、安全で安心なまちづくりを推進することができた。									

科目	款	02 総務費		項	03 戸籍住民基本台帳費		目	01 戸籍住民基本台帳費	
	事業名	個人番号カード交付費（住民基本台帳費）							
	平成30年度決算額	財 源 内 訳							
	5,818,976円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		5,072,000円	249,600円	0円	0円	0円	497,376円		
主管	市民一人当たりの決算額	84円 (一般財源等ベース 7円)			単位決算額				
市          民          課	1 事業目的 住民基本台帳に記録されているすべての住民一人ひとりに対して1人1番号の個人番号が平成27年10月から付番され、個人番号カードの申請受付、交付事務を迅速・正確に行う。								
	2 事業内容 個人番号カード交付希望者に対して、申請書の受付、交付を実施した。								
	(1) 個人番号交付申請件数 8,871件（平成31年3月31日現在の地方公共団体情報システム機構への申請件数）								
	(2) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		裏書プリンターインク等				30,240円		
	役務費		個人番号カード通知書等郵送料				1,568円		
	委託料		裏書プリンター機器保守業務等				127,008円		
	使用料及び賃借料		裏書プリンター及び顔認証システム機器賃借料				338,760円		
	負担金、補助及び交付金		通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金				5,321,400円		
3 事業成果 個人番号カードの申請受付、交付を実施することにより、住民の利便性の向上、公平・公正な社会の実現に寄与することができた。									

科目	款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 県知事選挙費																																																							
	事業名	県知事選挙費																																																											
	平成30年度 決算額	財 源 内 訳																																																											
	12,427,398円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																																																						
	12,427,398円	0円	0円	0円	0円	0円																																																							
主管	市民一人当たり の決算額	180円 (一般財源等ベース 0円)		単位決算額																																																									
	<p>1 事業目的 平成31年2月14日の愛知県知事の任期満了に伴い、公職選挙法第33条第1項の規定により愛知県知事選挙を執行する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 選挙実施日等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選挙告示日</td> <td>1月17日(木)</td> </tr> <tr> <td>ポスター掲示場</td> <td>106か所</td> </tr> <tr> <td>期日前投票</td> <td>1月18日(金)から2月2日(土)まで</td> </tr> <tr> <td>投票所</td> <td>清須市役所北館 2階 会議室</td> </tr> <tr> <td>投票時間</td> <td>午前8時30分から午後8時まで</td> </tr> <tr> <td>投票日</td> <td>2月3日(日)</td> </tr> <tr> <td>投票所</td> <td>古城小学校投票所始め15か所</td> </tr> <tr> <td>投票時間</td> <td>午前7時から午後8時まで</td> </tr> <tr> <td>開票日</td> <td>2月3日(日)午後9時から</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投開票の結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当日有権者</td> <td>55,280人</td> </tr> <tr> <td>投票者</td> <td>19,154人</td> </tr> <tr> <td>期日前・不在者投票者</td> <td>4,691人</td> </tr> <tr> <td>投票率</td> <td>34.65%</td> </tr> <tr> <td>開票所要時間</td> <td>1時間12分</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>愛知県知事選挙投票管理者等報酬</td> <td>1,028,600円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>選挙事務補助職員賃金</td> <td>843,927円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費、食糧費及び印刷製本費</td> <td>1,351,980円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>入場券郵送料など</td> <td>3,728,282円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>ポスター掲示板作成業務など</td> <td>3,120,078円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>開票所使用料及びスロープ借上料など</td> <td>567,952円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>投票所及び開票所用机並びに期日前投票所用パーテーションなど</td> <td>1,786,579円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業成果 法令に基づく選挙事務を適正に執行することができた。</p>						区 分	内 容	選挙告示日	1月17日(木)	ポスター掲示場	106か所	期日前投票	1月18日(金)から2月2日(土)まで	投票所	清須市役所北館 2階 会議室	投票時間	午前8時30分から午後8時まで	投票日	2月3日(日)	投票所	古城小学校投票所始め15か所	投票時間	午前7時から午後8時まで	開票日	2月3日(日)午後9時から	区 分	内 容	当日有権者	55,280人	投票者	19,154人	期日前・不在者投票者	4,691人	投票率	34.65%	開票所要時間	1時間12分	区 分	内 容	事業費	報酬	愛知県知事選挙投票管理者等報酬	1,028,600円	賃金	選挙事務補助職員賃金	843,927円	需用費	消耗品費、食糧費及び印刷製本費	1,351,980円	役務費	入場券郵送料など	3,728,282円	委託料	ポスター掲示板作成業務など	3,120,078円	使用料及び賃借料	開票所使用料及びスロープ借上料など	567,952円	備品購入費	投票所及び開票所用机並びに期日前投票所用パーテーションなど
区 分	内 容																																																												
選挙告示日	1月17日(木)																																																												
ポスター掲示場	106か所																																																												
期日前投票	1月18日(金)から2月2日(土)まで																																																												
投票所	清須市役所北館 2階 会議室																																																												
投票時間	午前8時30分から午後8時まで																																																												
投票日	2月3日(日)																																																												
投票所	古城小学校投票所始め15か所																																																												
投票時間	午前7時から午後8時まで																																																												
開票日	2月3日(日)午後9時から																																																												
区 分	内 容																																																												
当日有権者	55,280人																																																												
投票者	19,154人																																																												
期日前・不在者投票者	4,691人																																																												
投票率	34.65%																																																												
開票所要時間	1時間12分																																																												
区 分	内 容	事業費																																																											
報酬	愛知県知事選挙投票管理者等報酬	1,028,600円																																																											
賃金	選挙事務補助職員賃金	843,927円																																																											
需用費	消耗品費、食糧費及び印刷製本費	1,351,980円																																																											
役務費	入場券郵送料など	3,728,282円																																																											
委託料	ポスター掲示板作成業務など	3,120,078円																																																											
使用料及び賃借料	開票所使用料及びスロープ借上料など	567,952円																																																											
備品購入費	投票所及び開票所用机並びに期日前投票所用パーテーションなど	1,786,579円																																																											

科目	款	02 総務費	項	04 選挙費	目	05 市議会議員選挙費
	事業名	市議会議員選挙費				
	平成30年度決算額	財 源 内 訳				
	26,743,712円	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0円	0円	0円	0円	0円	26,743,712円
主管	市民一人当たりの決算額	387円 (一般財源等ベース 387円)		単位決算額		
防 災 行 政 課	1 事業目的					
	平成30年4月30日の清須市議会議員の任期満了に伴い、公職選挙法第33条第1項の規定により清須市議会議員一般選挙を執行する。					
	2 事業内容					
	(1) 選挙実施日等					
	区 分		内 容			
	選挙告示日		4月8日(日)			
	ポスター掲示場		106か所			
	期日前投票		4月9日(月)から4月14日(土)まで			
	投票所		清須市役所北館 2階 会議室			
	投票時間		午前8時30分から午後8時まで			
	投票日		4月15日(日)			
	投票所		古城小学校投票所始め15か所			
	投票時間		午前7時から午後8時まで			
開票日		4月15日(日)午後9時から				
(2) 投開票の結果						
区 分		内 容				
当日有権者		54,566人				
投票者		25,003人				
期日前・不在者投票者		5,670人				
投票率		45.82%				
開票所要時間		2時間				
(3) 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
報酬		清須市議会議員一般選挙投票管理者等報酬		789,200円		
賃金		選挙事務補助職員賃金		506,742円		
需用費		消耗品費、食糧費及び印刷製本費		2,543,258円		
役務費		入場券郵送料など		6,345,021円		
委託料		ポスター掲示板作成業務など		7,728,052円		
使用料及び賃借料		開票所使用料及びスロープ借上料など		325,812円		
負担金、補助金及び交付金		選挙公営費		8,505,627円		
3 事業成果						
法令に基づく選挙事務を適正に執行することができた。						